

と も え

2010
2
No.325

函館氷の産地五稜郭



CONTENTS

巻頭特集

はこだて観光圏整備計画

- ◆健康情報 P11
- ◆共済ご案内 P16





しんくみフリーローン

どんとこ〜い



使いみちいろいろ! あなたの“やりたいこと”をお助けします。

ご融資金額
300万円
まで!!

コース1 年9.8% コース2 年13.5%

取扱適用金利は保証会社の保証基準により左記の利率のいずれかとなります。

とっても
簡単

すっごく
便利

手続きも
早い

ふくらむ想いをカタチにしたい! あなたの夢をサポートします。

申込専用 FAX 0138-22-7312

24時間受付 時間外・土・日・祝日は翌営業日受付となります。

- ご利用いただける方
 - 申込時の年齢が20歳以上、完済時76歳未満である方
 - 安定継続した収入を有すること (パート・アルバイト、年金受給者・専業主婦可)
 - 当組合の営業地区内に居住または勤務の方
 - 現在利用中の貸付が履行遅滞でない方
- ご融資金額
 - 10万円以上300万円以内(1万円単位)
- お使用みち
 - 原則自由(健康で文化的な生活を営むために必要な資金とする)
- ご融資期間
 - 6か月以上7年以内
- ご融資形式
 - 証書貸付

- ご融資利率
 - コース1…年9.8%(保証料4.00%を含む)
 - コース2…年13.5%(保証料7.50%を含む)
- 保証会社
 - (株)クレディセゾン
- 遅延損害金
 - 年14.00%
- ご返済方法
 - 元利均等定額返済
- ご返済日
 - 毎月27日(休業日のときは翌営業日)
- 必要書類
 - 本人確認書類のみ

※お申込に際しては審査をさせていただきます。審査によってはご希望に添えない場合がございますので、ご了承ください。

頻りになります、あなたのしんくみ
函館商工信用組合
本店/TEL(0138)23-2101(代) FAX(0138)23-0798

湯川支店/TEL(0138)57-0572(代) FAX(0138)57-3815
北斗支店/TEL(0138)73-2308(代) FAX(0138)73-5451
美原支店/TEL(0138)46-9121(代) FAX(0138)46-9123
十字街支店/TEL(0138)26-5544(代) FAX(0138)23-7357
花園支店/TEL(0138)55-2110(代) FAX(0138)54-1891
富岡支店/TEL(0138)43-1311(代) FAX(0138)43-8982

ともえ

2月号
(通巻325号)

2 特集

4 会議所のうごき

7 会員企業ご紹介

8 中小企業相談所だより

10 新幹線情報

11 健康情報

12 ご案内

14 流行ものから見えるもの

15 観光コンベンション情報

16 共済ご案内

広告掲載企業

北海道地域ジョブ・カードサポートセンター

函館商工信用組合

(社)函館国際観光コンベンション協会

函館空港ビルディング(株)

(業)英知国際特許事務所

中小企業基盤整備機構

釧路ロイヤルイン

龍文堂印刷(株)

函館季節労働者通年雇用促進支援協議会

裏表紙

表紙裏

裏表紙裏

段下

段下

段下

段下

段下

折込

◆今月の表紙「函館氷」

写真は昭和十一年、五稜郭の氷を切り出す様子を撮った一葉です。

函館氷は明治三年、中川嘉兵衛が五稜郭の氷を切り出し、東京方面へ輸送する製氷業を始めたのがきっかけとなり、当時独占販売をしていた輸入氷より高品質、低価格だったため、「函館氷」のブランドとして全国的に知られ、明治以降の函館の代表的な特産品となりました。

(函館市中央図書館所蔵)



視 点

今年の正月休みは雪かきに追われた。元日の朝、吹きだまりのせいもあったが、家の前には50cmくらい雪が積もっていたところもあり、一人ではとても無理と考え、息子を呼んで二人で雪かきをした。

今年の冬は暖冬という予報であり、確かに12月中旬までは雪が少なかったが、中旬以降は一気に冬将軍到来といった感で、特にここ2、3年は雪が少なかったこともあり、毎日のように雪かきをするのは本当に久しぶりである。

そんなこともあって天気に興味を沸き、函館海洋気象台のホームページにアクセスした。様々な気象データがあり、その中には「観測史上1位歴代全国ランキング」というものもあった。例えば、最も気温が高かったのは2007年8月に埼玉県熊谷観測所と岐阜県多治見観測所が記録した40.9℃、最も気温が低かったのは1902年に旭川観測所が記録した-41℃といった資料である。こういった数値をみると、改めて函館に住んでいて良かったと感じる。ちなみに、これまでの函館の最高気温は33.6℃、最低気温は-19.4℃と記録されている。

ところで函館には日本で最初、北海道で最初といったものが沢山ある。「日本で最初の気象台」も函館である。このことはホームページの中にも詳しく説明されているが、いくつかの科学的業績を残したことで有名なイギリス人事業家のブラキストンが行っていた観測を、開拓使函館支庁の福士成豊が引き継ぎ、1872年8月26日を期して「函館気候測量所」を開設し、観測を開始したのがわが国の気象観測における始まりである。

この他にも、種痘術、洋船建造、日本人設計監督上水道など、函館が歴史の中に名前を刻むものがある。

先日ある会合で、地域ブランドを構築していく上では、市民自身が地域資源に誇りを持つ、シティプライドとしての認識が重要であるといわれた。本所が実施しているはこだて検定のキャッチフレーズも「知れば知るほどこの街が好き」である。もっと函館が好きになるよう函館を勉強しようと思う。

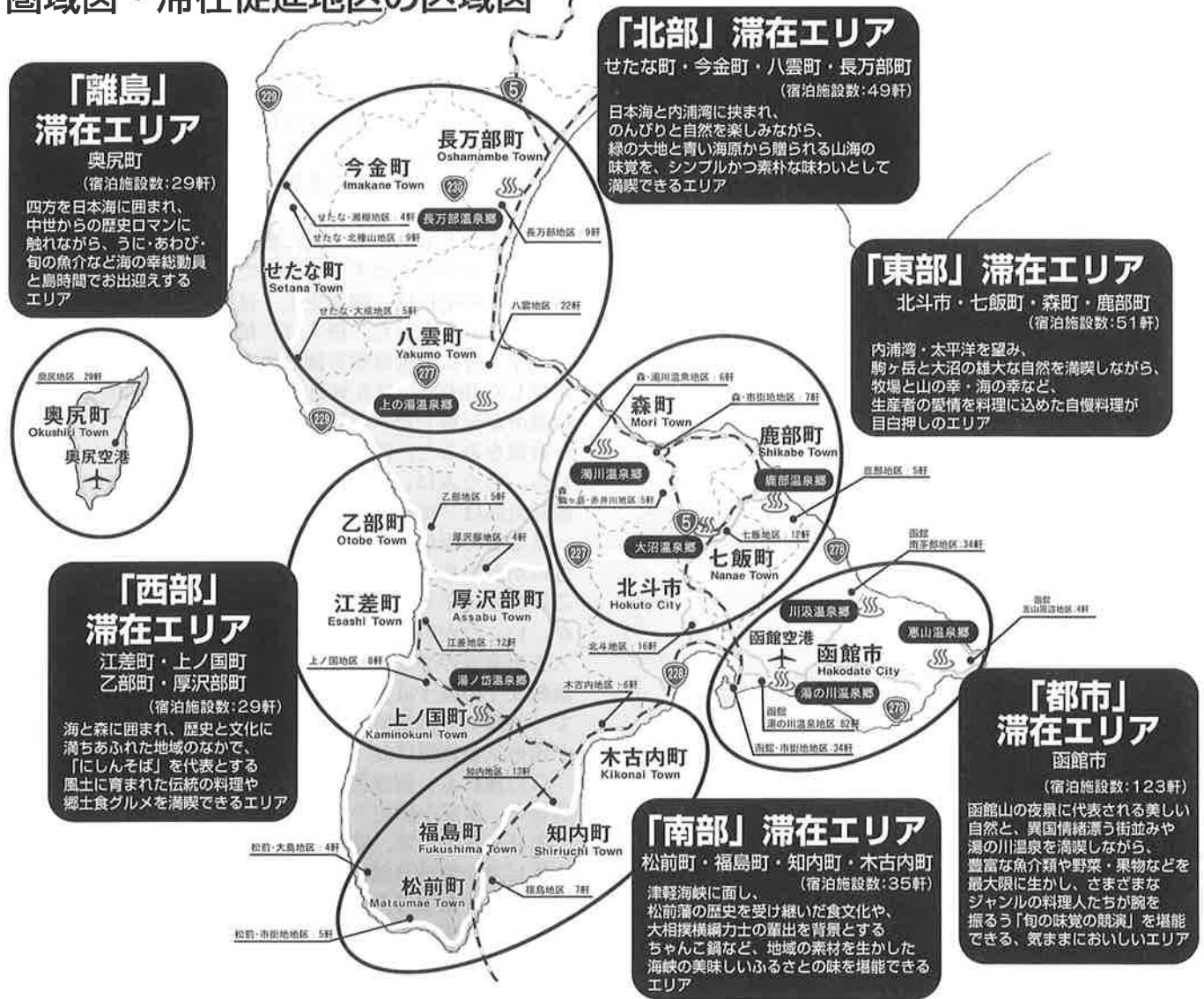
はこだて観光圏整備計画

本号では、本年2月に南北海道の18市町が連携のもとに策定した、はこだて観光圏整備計画を特集します。

南北海道地域では、これまで18市町を巡るドライブ周遊観光やスタンプラリー事業、圏域の周遊観光モデルルートの構築など、様々な形で各地の資源を活用した観光振興に取り組んでまいりました。そして今回新たに策定されたはこだて観光圏整備計画では、南北海道全域18市町がより一層連携を図り、渡島・檜山を併せた観光圏を形成し、また、地域自慢の「食」をキーワードに、圏域一丸となったブランド化を進めることにより、地域の「食」と「観光」を融合させ、南北海道全体がより魅力ある地域に生まれ変わる事を目的に活動を行っていくこととしています。

現在、南北海道の観光入込客数は長引く景気低迷の影響から、平成13年度以降、減少傾向にあり、宿泊客数も同じく減少傾向にあります。宿泊延べ数においては平成18年度以降から増加してきており、宿泊客の滞在化が進展してきていると窺われます。このため今後は本計画を進め、観光客が南北海道に滞在しながら周遊し、楽しんでいただけるような広域的な観光地づくりに取り組むこととしています。

圏域図・滞在促進地区の区域図



☆はこだて観光圏のブランド戦略

テーマ 「食は” 函館・南北海道” に在り」 ～今だけ、ここだけの旅三昧・食三昧～

- ① 道内屈指の「食の宝石箱」“函館・南北海道”の食観光のイメージ確立
- ② 四季を通じた旬の「食」を現地で楽しむ、採れたて食三昧の周遊促進
- ③ 「また食べたい・また出会いたい」の、何度も訪れたい観光地づくり
- ④ 海産・農産・酪農・畜産、18市町の「食」全てを満喫する滞在型観光の推進
- ⑤ 郷土の「食」文化と歴史・芸能・体験などが融合した
「今だけ・ここだけ・あなただけ」観光の創出と情報発信力強化

☆はこだて観光圏の課題と解決に向けた方向性（抜粋）

① 宿泊施設に関すること

○宿泊施設が充実し、多様な宿泊形態の観光客にも対応は可能となっているが、「連泊滞在型」のシステムの構築など、さらなる充実が課題となっている。



○宿泊施設の魅力を高めることは、満足度の向上やリピーターの促進など、滞在化の実現において非常に重要な要素となっている。このため、サービス向上は不可欠だが、一次産業と連携した「地産地食」や、体験型観光メニューとの連携など、地域全体として魅力向上を図ることが重要である。

② 観光コンテンツに関すること

○圏域内には、歴史・文化・自然・産業が融合した豊富な観光資源があるものの、地域内でその価値が十分に認知、活用がされていない。また、魅力ある資源に対し、魅力ある情報発信が十分になされていない。
○長期滞在型観光に向けた受け入れ体制・滞在プログラムが不足している。また、ニーズに合った観光しやすい仕組みの工夫が課題である。



○各地域や取り組み団体が連携し、観光資源の情報共有や提供を相互に行うなど、相乗効果が生まれるようなネットワークを構築していくことが重要である。
○滞在型観光を促すため、地域一丸となった新たな地域資源の開発、またそれを活用しての地域独自のメニューを創出するほか、リピーターや長期滞在者を飽きさせない工夫を追求することが重要である。

③ 観光案内、観光情報に関すること等

○観光客の受入体制やホスピタリティが十分とはいえないほか、観光客のニーズにあった圏域内の観光情報の発信が十分になされていない。
○観光地域づくりをリードする人材育成、圏域内が一体となった誘客促進等が課題となっている。



○圏域内の魅力を十分に伝える効果的な情報発信、観光ニーズに対応したコーディネート等の案内機能の強化、滞在化のためのコンシェルジュ創出とガイドの育成など、圏域内の総合的なレベル向上を図ることが重要である。

☆はこだて観光圏整備計画の目標

当計画の目標として、5年後の平成26年度までに、圏域内各市町観光入込客数を20%増の1,302万人（毎年4%増）に、また、宿泊客数についても25%増の623万人泊（毎年5%増）を目指して活動を行います。

目標項目	単位	平成20年度実績	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
観光入込客数(延べ数)	万人	1,085	約20%増加				1,302

目標項目	単位	平成20年度実績	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
一人あたり宿泊日数	泊/人	1.45	約25%増加				1.82
宿泊数(延べ数)	万人泊	498.4	約25%増加				623.0
外国人宿泊客(延べ数)	万人泊	6.9	約45%増加				10.0

会議所の うごき

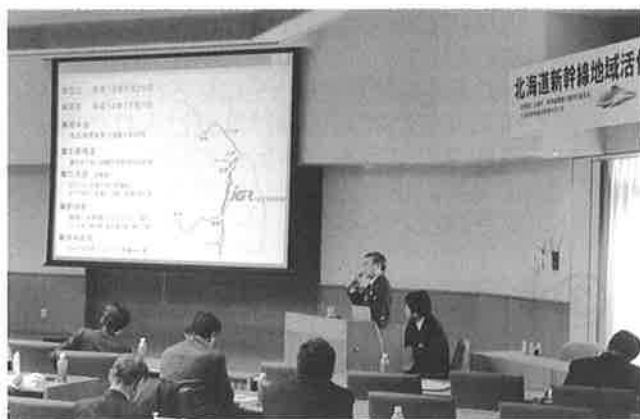
第4回北海道新幹線 地域活性化フォーラム開催

新幹線開業対策特別委員会および本所の新幹線関係外郭団体共催による第4回フォーラムを、去る1月13日、各団体の委員・役員および沿線自治体職員など約60名が参加し開催しました。

一行はJR函館駅から貸切列車に乗車、新幹線の新函館（仮称）駅予定地である渡島大野駅（北斗市）までの約18キロのアクセス交通を体験、同駅で北斗市職員から駅周辺開発の概要について説明を受けました。

次に大沼公園駅で下車し、七飯町の大沼国際セミナーハウスに移動、「北海道新幹線函館駅のアクセス交通のあり方について」「鉄道活性化の取組

みについて」と題した2つの講話を聴講、参加者より様々な質問と意見を頂きフォーラムを終了しました。



▲講演を行う大内氏

国際委員会開催

国際委員会を去る1月19日、本所会議室において木村副会頭、加藤委員長をはじめ12名が出席し開催しました。

当日は、函館市が韓国・高陽市と姉妹都市提携するための協議を進めていることを受けて、函館市企画部長の渡辺宏身氏を招き、これまでの経緯や今後の取り組みなどについて話を伺いました。

当委員会としては、高陽市が函館との間で定期航空路が開設されている仁川空港に近いことや、首都ソウルに隣接し人口95万を擁していることから、継続的な交流がしやすく観光客誘致などの面において

もメリットが大きいことなどを勘案し、今後は姉妹都市提携について函館市と歩調を合わせて前向きに対応していくことを確認しました。

議員異動のお知らせ

★職務を行う者の変更

◎1号議員（平成21年12月25日付）
株松本組

（新）芝原 廣一

（旧）宮部 英一

◎1号議員（平成22年1月7日付）
株富士サルベージ

（新）須田 新崇

（旧）須田 新梧

銭亀沢支所新年交礼会開催

銭亀沢商工会と統合して3度目となる本所銭亀沢支所新年交礼会を去る1月26日、湯の浜ホテルにおいて木村副会頭はじめ26名が出席し開催しました。

当日は、銭亀沢支所運営特別委員会の金子会長および木村副会頭から、地域経済の状況や今後の見通しなどを含めた挨拶がなされたあと、同委員の松田信一氏の発声で祝宴に入りました。

祝宴に入ってから、出席者間での交流やカラオケが行われるなど、しばし時間を忘れる和やかな雰囲気の中、盛会裡に終了しました。



▲挨拶する金子会長

観光ホスピタリティ講演会開催

本所と函館市、(社)函館国際観光コンベンション協会の共催による観光ホスピタリティ講演会を去る1月26日、函館市中央図書館において開催しました。

当日は「はこだて観光大使」を務める、東急ホテルズキャピトルレストラン総支配人柿沼紀彦氏を講師にお招きし、「ホスピタリティとは」と題して豊富な接客経験に基づいた貴重なお話を頂きました。引き続き市内の観光ボランティア団体会長による活動説明会も行い、講師に対しての質問も多数寄せられ、参加者の熱の高さがうかがわれる

講演会となりました。



▲講演を行う柿沼氏

はこだてイルミネーション・点灯ウォークラリー開催

「はこだて冬フェスティバル」の主要企画として冬の函館魅力再発見を目的に実施する「はこだてイルミネーション・点灯ウォークラリー」が、去る2月1日、当市西部地区において開催されました。

当日は、42名の参加者が元町公園をスタートし、観光ボランティアガイドの案内を受けながら、ゴール地点を目指して西部地区を歩きました。

また、函館市民や観光客が共同で作製したワックスキャンドルを配置し、幻想的な街並みを演出する「はこだて『光の小径』」も同時に行われ、参加者を魅了しました。なお、冬フェスティバルは2月13・14日実施の五稜郭ファミリーイベントなども開催されていますのでどうぞご来場下さい。



▲手作りワックスキャンドルが灯った公会堂前

会議所のうごき

議員会

役員会並びに役員新年会を去る1月28日、花びしホテルにおいて、堀川会長をはじめ13名が参加し開催しました。

当日は、2月11日～14日に官民一体となって利用促進に取り組んでいる定期航路のソウル便を利用し、カンボジアに行く経済視察旅行の予算や、今後の事業として、議員懇話会の講師・日程などについて協議しました。

この後、井村副会長の祝杯で新年会に入り、しばし和やかな雰囲気の中、盛会のうちに終了しました。



▲協議を行う役員の方々

女性会

1月例会（新年会）を去る1月22日、ロワジールホテル函館において齊藤会長をはじめメンバー19名、来賓として櫻井常務理事、佐藤青年部次世代人材育成委員長の出席をいただき開催しました。

当日は齊藤会長、櫻井常務理事から挨拶をいただき祝宴に入り、毎年恒例となっているメンバー全員が参加してのビンゴ大会や、踊りに歌と、和やかで楽しい雰囲気の中で進行され、盛会裡に終

了しました。



▲新年会を終えての集合写真

青年部

新年交礼会を去る1月29日、ロワジールホテル函館において、二本柳会長はじめメンバー63名、また来賓として西尾市長、高野会頭をはじめ多数の方々のお出席をいただき開催しました。

当日は高野会頭から挨拶をいただき、市川日銀支店長の発声で祝宴に入りました。毎年恒例となっている余興では、沖縄民俗舞踊の披露や厄年の方による豆まき、また、テーブル対抗早食い競走などが行われ、和やかな雰囲気の中時間がたち、締め乾杯は青森商工会議所青年部の中山直前会長からいただき、盛会裡に終了しました。



▲厄年のメンバーによる恒例の豆まき

※今後のうごきは13頁に掲載しています。

会員企業ご紹介



アフラック募集代理店 吉田憲一

代表者 吉田 憲一

TEL 0138-23-5075

住所 函館市若松町34-8-1103

FAX 0138-23-5073

◆事業内容について教えてください。

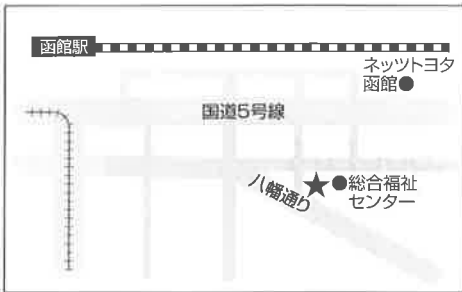
アフラック（アメリカンファミリー生命保険会社）の「がん保険」、「医療保険」、「終身保険」などのご案内や各種手続き、また、その他生命保険に関するすべての相談に応じる代理店です。

◆PRをお願いします。

すべてに広く公平に、無心無欲で、いつも明るく、さわやかに分かり易く、いざという時に必ずお客様のためになる！感謝される！という強い使命感と高い誇りをもって、年中無休、日々元気いっぱい、どこでも伺います。

◆今後の目標について教えてください。

函館市内は勿論、渡島管内、松山管内のすべてのお客様のニーズに応え、安心・迅速なサービスを提供できる、より質の高い代理店を目指し、「すべての指標で前年の実績を上回る！」を目標に今後も営業を行ってまいります。



新入会員ご紹介

①代表者名 ②住所 ③電話番号 ④営業内容（50音順、敬称略）

(株)大野興業

- ① 大野 捷
- ② 知内町字元町35-40
- ③ 01392-5-5158
- ④ 運送・建設業



平成石油販売(株)

- ① 阿部 郁子
- ② 神山3-65-23
- ③ 30-7312
- ④ 燃料卸売業



めし屋 やままる

- ① 野辺地 敏雄
- ② 大手町17-4
- ③ 26-1737
- ④ 飲食業



◆本号では1月29日までにお申込みを頂いた会員さんを紹介させていただきました。ご入会誠にありがとうございました。

国際観光都市函館・空の玄関

<http://www.airport.ne.jp/hakodate/>



函館空港ビルディング株式会社 函館市高松町511番地 TEL 0138-57-8881